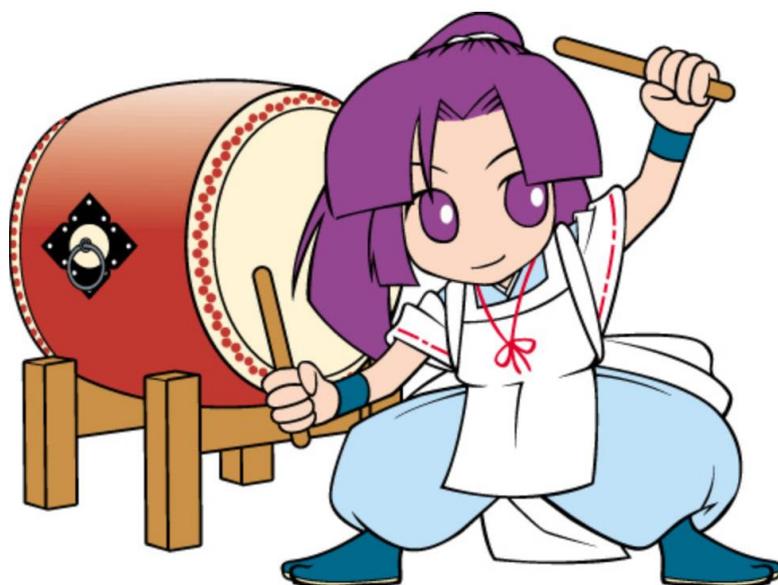


# 第38回京都府高等学校総合文化祭

## 郷土芸能部門プログラム



- 〈日時〉 令和3年11月7日(日) 開場:14時 開演:14時30分
- 〈会場〉 東部文化会館
- 〈主催〉 京都府高等学校文化連盟
- 〈特別協賛〉 株式会社 村田製作所
- 〈後援〉 京都府 京都市 京都府教育委員会 京都市教育委員会 京都府公立高等学校長会  
京都府私立中学高等学校連合会 京都新聞 読売新聞京都総局 毎日新聞京都支局  
朝日新聞京都総局 産経新聞社京都総局 時事通信社京都総局  
共同通信社京都支局 NHK 京都放送局 KBS 京都 J:COM 京都みやびじょん  
KCN 京都 エフエム京都 (公財) 京都府長岡京記念文化事業団  
(公財) 京都市音楽芸術文化振興財団 (公財) 京都府公園公社 日園デザイン博物館

## 京都府高等学校文化連盟郷土芸能専門部会長挨拶



今年の夏は、九州や中国・近畿地方などの西日本を中心に全国的に記録的な大雨が降り続き、大規模な河川の氾濫や土砂災害、浸水被害がいたるところで発生しました。被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。また、昨年から猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症については、爆発的な感染拡大をみせた第5波が収束の方向に向かい、緊急事態宣言も9月末で解除となりました。ただ、まだまだ安心することはできず、第6波への不安を払拭しきれない、そのような状況の中、今年も京都府高等学校総合文化祭が開催されます。

この大会は芸術文化活動にいそむ京都府の高校生が一堂に会し、積極的な交流を通して互いの夢を語り友情を育む貴重な機会となります。そんな大会に参加するみなさんには、この大会が多くの人たちの協力の下で開催されることを理解し、感謝の気持ちを持って参加してほしいと思います。そして、是非、この日のために厳しい練習に耐え、心をひとつにして取り組んでこられた成果をしっかりと発揮してください。

最後に、コロナ禍の中での本大会開催にあたり、温かいご支援、ご協力をいただきました関係者の皆様には心からお礼申し上げます。

今年も実りある大会となることを心より祈念して挨拶いたします。

京都府高等学校文化連盟郷土芸能専門部  
会長 安田 文彦  
(京都橘高等学校長)

## プログラム

1. 京都府立南丹高等学校「出雲風流花踊り」
2. 京都府立南陽高等学校「マジック&ジャグリングショー」
3. 京都府立嵯峨野高等学校「しびり」
4. 京都光華高等学校「三宅太鼓」
5. 京都橘高等学校「呼響」



## 各団体・演目紹介

### 1. 京都府立南丹高等学校「出雲風流花踊り」



#### 団体紹介

出雲風流花踊り神事を維持・永続するために設立された「出雲風流花踊り」保存会は、平成23年の国民文化祭・京都2011をはじめ、亀岡市内外のさまざまなイベントに参加するとともに、小学校等での体験学習指導等、保存・継承活動を行っています。南丹高等学校の学校設定科目である京都文化学入門においても、保存会の指導を受けて、出雲風流花踊りを習っています。

#### 演目紹介

京都府亀岡市にある丹波国一之宮の出雲大神宮において、4月に行われる鎮花祭で出雲風流花踊りが奉納されます。季節の花を意匠とした花笠をかぶり、鈴太鼓を打ちながら踊り奉納される出雲風流花踊りは、京都府無形民俗文化財に登録されています。

#### 読み仮名

出雲風流花踊り（いずもふりゅうはなおどり） 出雲大神宮（いずもだいじんぐう）  
鎮花祭（はなしずめのまつり） 意匠（いしょう） 花笠（はながさ） 鈴太鼓（しめだいこ）

### 2. 京都府立南陽高等学校「マジック&ジャグリングショー」



#### 団体紹介

はじめまして、南陽高校マジック部です。現在、私たちは中学生5人と高校生10人で活動しています。大規模なイリュージョンマジックやジャグリング、テーブルマジックなどを中心に練習に励み、マジックの楽しさや面白さを伝える工夫や演出について日々研究しています。コロナ禍で公演がなかなかできない状況ではありますが、たくさんの方々の支えのもと、地域のイベントに呼んでいただき、マジックを披露しています。

#### 演目紹介

今回の出演で披露させていただく内容は、マジックのネタに関わるのでくわしくはお伝えできません。しかし、実際にマジックを見たことがある人も、まだ見たことがない人もきっと不思議な体験ができると思います。ぜひ、楽しんでご覧ください。

### 3. 京都府立嵯峨野高等学校「しびり」



#### 団体紹介

嵯峨野高校は「和敬清寂」という茶道の心を建学の精神とし、学科名を「京都こすもす科」とするなど京都の伝統文化を尊重しています。2009年、大藏流狂言師茂山千五郎先生の御指導による狂言の取組が始まり、2016年には狂言部が発足しました。毎年12月に能舞台で狂言会を開催するほか全国高校生伝統文化フェスティバル等に出演しています。現在、部員は2年生3人、1年生2人。今日は1年生が狂言「しびり」を演じます。

#### 演目紹介

太郎冠者は主人に仕える従者ですが、お酒を飲んだり遊びに行くのが大好きで、キツイ仕事は大嫌い。今日も主人が和泉(大阪)の堺へ買物に行くよう言いつけると、「痛い痛い、持病の『しびり(足のしびれ)』が始まって、一步も動けない」と座り込んでしまいました。これは作病(仮病)だろうと察した主人が、はかりごとをめぐらします…

※ 太郎冠者が「しびり」に話しかけたり、「しびり」が返事する(?)のが面白いです。

#### 読み仮名

和敬清寂(わけいせいじゃく)、大藏流(おおくらりゅう)、茂山千五郎(しげやませんごろう)  
太郎冠者(たろうかじゃ)、和泉(いずみ)、作病(さくびょう)

### 4. 京都光華高等学校「三宅太鼓」



#### 団体紹介

京都光華高等学校和太鼓部は、平成19年に和太鼓同好会として発足し、今年で15年目を迎えます。中高一貫のクラブ活動として、中学生5名、高校生16名の合計21名で活動しています。知徳体のバランスのとれた人となるために、そして、校訓の「美しいひととなろう」を軸として、美しい姿勢・魅せる演奏を目標に、日々練習に励んでいます。コロナ禍の中、様々な制限もありましたが、精一杯の練習の成果を披露したいと思います。

#### 演目紹介

本日演奏します「三宅太鼓」は、三宅島牛頭天王祭にて、神輿を先導するために打たれる太鼓がルーツと言われています。腰を落とした低い姿勢で全身を使って打ち込む型が特徴で、躍動感あふれる演目です。同じリズムをくり返す中で、速度や強弱の変化をつけ、シンプルながら奥深い鼓動を楽しめます。女子校ならではの、たくましくも華やかな演奏をお楽しみください。

読み仮名 三宅島牛頭天王祭(みやけじごずてんおうさい) 神輿(みこし)

## 5. 京都橘高等学校 「呼響」



### 団体紹介

私たちの学校は、水と緑に恵まれた歴史の町、京都伏見にあります。文武両道を掲げ、学習にも部活動にも力を入れています。吹奏楽部、女子バレーボール部、男子サッカー部、陸上競技部が全国の舞台で活躍しています。太鼓部は1982年に太鼓サークルとして発足し、現在は京都橘中学校・高等学校太鼓部として活動しています。「心は一つ」を合言葉に、基礎基本を重んじ、日々活動に励んでいます。

### 演目紹介

本楽曲「呼響」は本校コーチ北村多喜雄先生のオリジナル曲です。モンゴルの大草原を舞台に様々な展開が繰り広げられる様子をイメージした曲となります。雄大な草原を篠笛と二胡のハーモニーで、草原を駆け抜ける馬の軽快なリズムを締太鼓で、さらに吹き荒れる自然の猛威を大太鼓と鉦桶で、そして最後の全員演奏では、馬に乗り大草原を颯爽と駆け抜ける様子を表現します。部員の爽やかで力強い表現、演奏に注目してお聞きください。